交通災害共済

年間三五〇円で大きな保障

～家族そろって加入しましょう～

村では、新潟県交通災害共済組合の一日一円の会費で最高百万円の保障、会員相互の助け合いを目的とした「交通災害共済」の加入を呼び掛けています。

『交通戦争』『交通地獄』といわれる現在、交通事故は他人ごとではなく、誰が、いつ不幸な交通事故に遭うかわかりません。

万一に備えて一日一円の安い掛金で家族全員が交通災害共済に加入されるようお奨めします。

現在加入している方も三月末で共済期間が終わりますので、新たに手続きが必要です。

加入できる人…横越村に在住の人は、どなたでも加入できます。

掛金…一人年額三百五十円です。（途中加入の場合も同額）

共済期間…毎年四月一日から翌年三月三十一日迄です。

見舞金…見舞金の請求は、事故発生の日から一年以内ですから、交通事故に遭ったら役場住民課の係に相談してください。

加入手続き…二月中に嘱託員を通じて平成二年度の申込書を配付しますので、一人三百五十円を添えて申し込んでください。

国民年金

年金額を引き上げ

昨年十二月、国民年金法などの一部が改正され、平成元年度の年金額が表のように改正されました。平成二年二月の支払分は、改定された年金額で支払われます。

今回の年金額の改定は平成元年四月にさかのぼって実施されますので、二月の支払いには四月からの差額も合せて支払われます（老令福祉年金の差額も二月に支払い）。

また、今まで年四回だった国民年金の支払いは、二月、四月、六月、八月、十月、十二月の年六回払いとなります。

ただし老令福祉年金は従来どおり年三回の支払いです。

障害、遺族、基礎年金（年額）比較表

種類＼年度	昭和63年度	平成元年度
	円	円
障害基礎年金（1級）	784,000	832,500
〃　（2級）	627,200	666,000
遺族基礎年金（子1人）	815,300（基本 627,200 加算 188,100）	858,000（基本 666,000 加算 192,000）
老齢福祉年金	330,000	340,800

老齢基礎年金（年額）比較表

繰上げ年齢	昭和63年度	平成元年度
	円	円
65歳	627,200	666,000
64	558,200	592,700
63	501,800	532,800
62	451,600	479,500
61	407,700	432,900
60	363,800	386,300

Uターン就職のあっ旋

商工観光課に「Uターン情報窓口」を開設

県では、県内企業が求める人材確保のため、東京地域をはじめとする県外に在住する当県出身者等のUターン就職のあっ旋体制を充実するため、「Uターン登録制度」を実施し、新潟人材銀行や安定所で、Uターン就職の相談や皆さんの就職条件に応じた情報を提供し、再就職のお手伝いをしています。

この事業のより身近なサービスを提供するため、このたび役場商工観光課に「Uターン情報窓口」が設けられましたので、お気軽にご利用ください。

二月期の児童手当を二月九日に受給者の口座に振り込みます。

税務署からのお知らせ

二月十六日㈮から所得税確定申告の受付が始まります。

―申告書は自分で書いて、早目に提出しましょう―

個人事業者の消費税確定申告は、すでに受付けています。

また、新潟税務署では、納税相談会場の混雑を緩和するため、庁舎前にプレハブ納税相談会場を設置しています。

このため、駐車場のスペースがなくなりましたので、車での来署はご遠慮ください。

なお、税理士会による相談も随時行われますので、ご利用ください。

新しい家族 No.22

夫婦で子育て

東京都立大学教授・心理学　託摩武俊

空の巣症候群

からのす症候群という言葉があります。あてはまるのは主として四十代、五十代の主婦です。子供が成長して結婚や就職のために家を離れてしまったあとの状態、あるいはまだ家に残っていても親とはまるで無関係な生活になって、親と話し合う時間もなく、親の注意も聞かなくなってしまった状態、つまり子供がもう自分を必要としなくなったと感じたときの心境です。

むなしさ、悲しさ、無力感が濃くなって、何をする気もなく、ぼんやりとした毎日が続きます。ひとりでお酒を飲みはじめる母親もいます。子供たちの幼かったころのアルバムを取り出して涙を流す母親もいます。子供のPTA、塾の送り迎え、運動会の手伝いなどを一生懸命つとめた、まじめで誠実な母親であった人に多いようです。

空の巣症候群は、女性の更年期としばしば重なるので、空虚感は大きく、自分はいままで何をしてきたのだろうか、私の人生はこれでよかったのか、これからどう生きていったらよいのかというような深刻なことを考えたりすることもあります。

子供が幼いころにも苦労はたくさんあります。病気やけが、勉強が嫌いになること、友だちにいじめられることなど、心配で寝られなくなることもありますが、子供は親を頼りにし、親をあてにしています。自分は子供に頼られているという思いが、母親の心を支えていたといえます。

夫婦の話題も、そのころはほとんど子供のことでした。困った子供だ、しょうのない子供だと言いながらも、そのことが親たちの生活に張りを与えていました。ところが、子供たちは自分自身の人生を歩きはじめました。親に感謝する気持ちはあるのでしょうが、もう頼りにはしていません。親の周りにまとわりついていたころが、遠い夢のように思えます。父親のほうは外で仕事があります。仕事の上の責任も大きく、妻の不調に気がつかないこともあります。

中年を過ぎた夫婦には、共通に関心のもてるものが必要です。静かに、一緒に話し合えるような話題がなくてはなりません。幼児期の子供の想い出ばかりでなく、夫婦のこれからの問題について穏やかに話すゆとりが、空の巣症候群の予防にも治療にも必要なのです。

納税相談のご案内

平成元年分

◎譲渡・営庶業の納税相談

会場　役場多目的ホール
時間　午前九時～午後四時
二月二十六日㈪　譲渡
二月二十八日㈬　営庶業
三月　一日㈭　営庶業

◎農業所得者の確定申告と納税相談

会場　役場多目的ホール
時間　午前九時～午後四時
三月　二日㈮　横越上・中地区
五日㈪　横越下・川根谷内地区
六日㈫　沢海・焼山地区
七日㈬　木津・二本木地区
八日㈭　小杉・藤山・駒込地区

◎住民税の申告と納税相談

会場　役場多目的ホール
時間　午前九時～午後四時
三月　九日㈮　横越上・中地区
十二日㈪　横越下・川根谷内地区
十三日㈫　沢海・焼山地区
十四日㈬　木津・二本木地区
十五日㈭　小杉・藤山・駒込地区

＝新津保健所＝ テレホンサービスご利用ください

新津保健所では、病気の予防や健康に関するテレホンサービスを行っています。

ご利用ください。

電話番号　〇二五〇㉒五一七五

サービス時間　平日は午後五時～翌朝八時三十分、土・日曜日は土曜日の午後〇時三十分～月曜日の午前八時三十分

サービス内容　平成二年二月～三月

月曜日…赤ちゃんの栄養①「授乳」

火曜日…赤ちゃんの栄養②「離乳」

水曜日…おむつの話

木曜日…花いちもんめ―痴ほうについて―

金・土・日曜日

二月…カゼをひいたら

三月…犬の予防注射

環境と文化の「目安箱」日頃感じていること考えていること募集

このほど、環境庁では、人間と環境との関係のあるべき姿を有識者から議論してもらう「環境と文化に関する懇談会」を開催することとし、この議論を一層幅広いものとするため、広く国民一般から環境と文化に関するご意見を次により募集していますので、ご応募ください。

テーマ…テーマは特にこだわらないが、例えば「環境を大切にしない目に余る行動」、逆に「良い環境を活用し、これを楽しむような面白い工夫」など自由な意見を。

提出方法…手紙または葉書きで郵送

提出締切り…二月末日まで

あて先…〒100千代田区霞が関一―二―二　環境庁「環境と文化」係

問い合わせ…環境庁「環境と文化」係（☎〇三―五八〇―一三七三）または役場保健福祉課へ照会ください。

消費者質問箱

新聞広告に出ている海外宝くじの信頼性

現代社会は、情報化や商取引などの高度化により、私たちを取り巻く環境は様々なトラブルを生み易い状況になっています。

ふだん暮らしていて、疑問に思うことや困ったことが皆さんもあることと思います。

このコーナーでは、県の消費生活センターに寄せられた相談とその処理結果について隔月で紹介していきます。

相談　賞金金額が大きく、当選確率が高く、抽選回数が多いという海外宝くじの新聞広告を見た。広告を見ると、すぐにでも当選するような気がするが、この業者に関する情報があったら教えてほしい。

答　新聞広告を見ると、一等賞金は五億七千万円が八六本、二等賞金は六千九百万円が三四四本などとなっており、日本の宝くじの賞金金額と比べると大変高額です。また、一度買うと半年間にわたって三五回の抽選があるので、当選確率は五六%で、二本に一本が当たるとも書かれています。全国各地の消費生活センターで受付けた相談は「資料を請求したら、五千円が必要だった。」「請求した資料をよく読んでみたら、実際に宝くじを購入するには、かなりの大金が必要とわかった。」など六七件が入力されていました。

広告には、業者に申し込むと簡単に購入できると錯覚させるような書き方になっていますが、富くじは法律によって規制があります。また、関係機関に照会しても、海外宝くじに当選したと言う確認情報は入っていないと言うことです。

広告に惑わされないよう慎重な判断が望まれます。

歌誌「くきむら」作品紹介

満開の菊咲きそろう庭先に友をよび来て　鈴木トシ
語るたのしさ
秋の日をあれもこれもと動き妻持病出しか　高橋一夫
朝より寝込む
槍ヶ岳槍の如くに鋭くてアルプス連峰　田辺タケノ
少しやさしき
秋雨にけぶる天の橋立はその場かすみて　田村茂理
山に連なる
枯れすすむ草生の岸辺白鷺の立ちつくす見ゆ　田村忠雄
一羽鳥なる
この道は朔北の風吹き抜ける独楽振る土橋に　田村清次郎
昔日はなし
小さきは小さきなりの蕾もて秋を咲きつぐ　南場愛子
ダリヤの花よ
雪明かり夜明けの如くしらじらとありて更けゆく　野崎初音
睦月の七日
夕茜に群がり飛び舞う赤蜻蛉妻の背なにも　長谷部元栄
止り居るなり